

## 05 長野県植樹祭

- 【期 日】 令和元年 6 月 8 日（土）10：30～14：30  
【会 場】 木曾町三岳 御嶽ロープウェイ鹿之瀬駅周辺及び油木美林  
【内 容】 以下のとおり

毎年町村持ち回りで開催されている「木曾郡植樹祭」ですが、今年は木曾地域が当番会場にあたることから、「長野県植樹祭」として木曾町三岳の御嶽ロープウェイで開催されました。

主催者の長野県をはじめ、中部森林管理局、地元町村、森林組合や協賛企業等各種団体、一般住民等約 1,000 人が集まりました。森林整備協定でご協力いただいている愛知中部水道企業団（以下「企業団」という。）からも、一般住民及び職員合計 97 人が参加されました（森林ボランティアリーダー5 人含む）。

前日からの雨が降り続く中、10:30 より開会式典が行われ、主催者及び開催地代表あいさつ、来賓祝辞のほか、地元小中学生による「みどりの宣言」、キジの放鳥が行われました。

式典終了後は 9 つの班に分かれて植樹作業を行いました。今回は標高 1,500m を超える高地のため、生育に適したカラマツ 5,600 本が用意され、ゲレンデ跡地で採草地として活用されていた国有地 2.1ha に植えられました。企業団の皆さんにも指定区域内で 350 本の苗木を植えていただきました。

作業は 40 分ほどで終了し、参加者は式典会場に戻って豚汁を受け取り、昼食を取りました。この日は、開会前を含め 3 つのアトラクションが催され、アルプホルンや太鼓、木曾出身の歌手 IGUA さんによるステージにより、来場者に楽しんでいただきました。また、地元事業者等による出展ブースでは、ほおば巻や桧笠の販売、アルプホルンやへぎ板の体験、パネル展示などが行われていました。

午後は企業団関係者と一般希望者を対象とした森林教室として油木美林の散策が行われ、県インストラクター会のガイドにより、こもれびの滝までの遊歩道を歩きました。午後は天候も回復し蒸し暑くなる中、緑豊かな木々と滝の涼しさを体感していただくことができました。企業団関係者の皆様は 14：40 ごろ現地を出発され、途中大桑の道の駅へ立ち寄り帰途につきました。作業から散策に至るまで、怪我をされた方もなく無事にお帰りになりました。

☆ 当日の様子



式典会場全体



開会式典（木曾町長あいさつ）



キジの放鳥



記念樹の授与



植樹作業 1（※）



植樹作業 2（※）



太鼓演奏



IGUA さんのステージ



森林教室 1 (※)



森林教室 2 (※)

(※) 愛知中部水道企業団より提供